

令和2年度 新規受け入れ・終了者（入所・死亡）

令和2年	利用開始者	入所者	死亡者
4月	20H・20I・20J	19Q	20E
5月	20K	20J	20K・20C
6月	20L		20L
7月			
8月	20N・20M・20O・20P		
9月	20Q		
10月	20R	20D	20O・20R
11月	20S・20T		
12月	20V・20U		20A
1月	21A		
2月	21B		20N
計	17名	3名	8名

年別受け入れ人数・現在利用継続者数

	2014～2016	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
新規利用者数	40名	13名	12名	17名	22名	2名
現在利用者数	2名	2名	1名	5名	12名	

8月からの利用終了者・死亡者説明

20O⇒独居、胃癌末期で8月～10月まで利用され亡くなる。近隣の市に娘様が住んでおり日中は付き添ってくださり、病院ではなく訪問診療を受けていた。在宅での生活を望まれていた方です。

20R⇒大腿骨骨折で入院したが、心臓疾患があり手術が出来ない、さらに腸閉塞がある。腸閉塞が治り次第退院とのことで、本人希望により自宅へ戻られ1週間で亡くなる。10月は6日間のみ利用で終了。

20N⇒養護施設入所の方で、支援員だけでは対応できない為、定期巡回を利用される。訪問時に、失禁により全裸でいらしたり、トイレの声掛けに不機嫌になったりと色々ありましたが、脳梗塞など、既往症があり、いつどうなるか分からない状態との事であった。今月亡くなった。

【当法人内での居宅計画数・施設内利用者数】 令和3年2月現在

○ナザレ園居宅介護支援事業所からの利用者⇒12名、他居宅介護支援事業所からの利用者⇒12名

○ナザレ園養護老人ホームの利用者⇒3名・盲老人ホームの利用者⇒1名

◎事業所開設後の、年別新規利用者を記載いたしました。御覧のように、受け入れは増加していますが、現在まで利用継続できる方は少ない。しかし、病気をしても在宅診療を受けながら、定期巡回を利用され、最期を自宅で迎えたいという理想の形が取れているように思います。

令和2年度 介護度別・月別利用人数

〈令和3年2月10日現在〉



